

令和2(2020)年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)
 代表者交替等承認申請書(研究成果公開促進費)「データベース」

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

令和〇〇年〇〇月〇〇日

代表者連絡先		〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都千代田区一番町〇	機関番号(所属機関なし)
フリガナ		〇〇データベースサクセイイインカイ	
データベース作成組織の名称		〇〇データベース作成委員会	
代表者	職名 ^注	委員長	
	フリガナ	ガクシン イチロウ	
	氏名	学振 一郎	

(一般)又は(重点)のいずれか該当する方をリストから選択してください。

令和2(2020)年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)(研究成果公開促進費)「データベース」について、下記のとおり代表者等を交替(変更)したいので、ご承認くださるようお願いします。

課題番号	交付決定額	種類
20HP〇〇〇〇	3,000,000円	データベース(重点)
データベースの名称	〇〇データベース	

[変更前]

データベース作成組織の名称		
代表者	職名 ^注	委員長
	フリガナ	ガクシン イチロウ
	氏名	学振 一郎

必ず変更前の代表者が申請を行ってください。
 注)代表者が欠けた場合はこの限りではありません。

[変更後]

データベース作成組織の名称		
代表者	職名 ^注	委員長
	フリガナ	カケン ハナコ
	氏名	科研 花子

新たに代表者となる者の了解:あり	<input checked="" type="checkbox"/>
変更による当該補助事業遂行への影響:なし	<input checked="" type="checkbox"/>
交替(変更)年月日	令和〇〇年〇〇月〇〇日

代表者を変更する場合は、必ずチェック(クリック)してください。

交替(変更)の理由
(例) 令和〇〇年〇〇月〇〇日付けで委員長・学振一郎が任期満了となり、新委員長として科研花子が選出されたので、代表者交替の承認申請を行う。

注 「職名」欄は、データベース作成組織における「職名」を記入すること。

様式 C-58-1 [作成上の注意]

- この様式は、交付決定後に、「代表者」もしくは「データベース作成組織の名称」を変更しようとする場合に作成し、日本学術振興会へ提出するものです。
「代表者」を変更しようとする場合は、変更前の代表者が作成してください。ただし、代表者が欠けた場合は、新たに代表者になろうとする者が作成してください。
- 「代表者連絡先」欄の記入方法は、以下のとおりです。
 - 代表者が研究機関に所属し機関管理となる場合は、所属機関の所在地・機関番号・所属機関名・部局・職名を記入してください。
(記入例)

〒〇〇〇-〇〇〇〇	機関番号 (1 2 3 4 5)
東京都千代田区霞ヶ関〇-〇-〇	
〇〇大学 〇〇学部 教授	
 - 上記①以外(個人管理となる)の場合は、交付申請書に記載の住所を記入してください。
ただし、交付決定後に「様式C-59-2 連絡先等登録票(研究成果公開促進費)」により所在地・連絡先変更の届出を行っている場合は、変更後の所在地・連絡先を記入してください。
(記入例)

〒〇〇〇-〇〇〇〇	機関番号(所属機関なし)
東京都千代田区麴町〇-〇-〇	
- 「代表者」欄の「職名」には、データベース作成組織における「職名」を記入することとし、所属研究機関等における職名(教授・准教授等)は記入しないでください。
- 「課題番号」「交付決定額」欄には、交付決定通知書に記載の課題番号、交付決定額を記入してください。
「種類」は「データベース(一般)」又は「データベース(重点)」のいずれかをリストから選択してください。
- 〔変更前〕〔変更後〕欄には、変更をしようとする項目のみ記入してください。変更を行わない項目については、記入する必要はありません。
(例) 代表者のみを交替しようとする場合は、〔変更前〕〔変更後〕欄には代表者の「職名」「氏名(フリガナ含む)」を記入してください。
- 代表者を交替しようとする場合には、必ず新たに代表者となる者の了解を得た上で、「新たに代表者となる者の了解：あり」及び「変更による当該補助事業遂行への影響：なし」の各欄にチェック(クリック)してください。
なお、「データベース作成組織の名称」のみを変更しようとする場合は、当該欄は記入する必要はありません。
- 「交替(変更)年月日」欄には、交替(変更)する必要が生じた年月日を記入してください。
- 「交替(変更)の理由」欄には、交替(変更)しようとする理由を具体的に記入してください。
- 新たに代表者となる者は「研究活動の公正性の確保及び適正な研究費の使用について確認・誓約すべき事項」を本様式に添付してください。